

第 55 回記念青梅マラソン大会

【出場結果】

実施日 : 2月19日(日)

コース : 東青梅4丁目→川井(折り返し)→住友金属鉦山アリーナ青梅(青梅市総合体育館)

出場者 : 坪井 響己

リザルト:

	坪 井
部 門	30kmの部
タイム	1:35'32"
順 位	8位

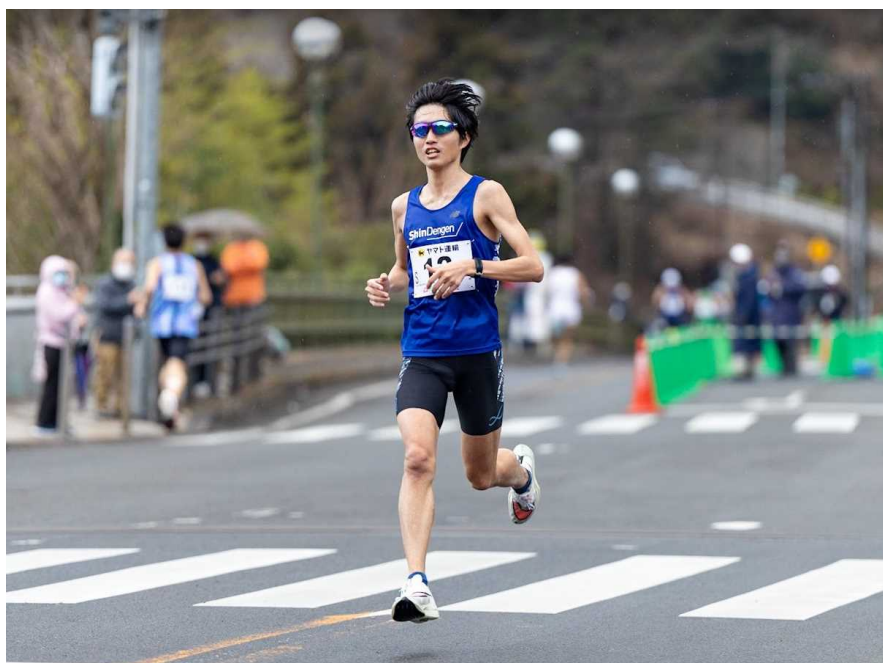
【レポート】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2020年2月に行われた第54回青梅マラソンの開催を最後に全国のマラソン大会は次々と中止になりました。

あれから3年振りに青梅マラソンが開催されるということで全国から市民ランナーが集まり、沿道にも多くの方々がランナーに声援を送る姿が見られ、コロナ禍で失った日常が戻ってきた事を実感する中でレースが開催されました。

当社からは、先週の全日本実業団ハーフマラソンで好走をみせた坪井が、疲れも見せずに2週続けてのレースに出場しました。

青梅マラソンのコースは起伏が激しく、記録が出にくいコースとして有名ですが、坪井はトレーニングの一環として、あえて前日の練習でも負荷の高いトレーニングを行い、疲れた身体の状態でもどこまで走れるかを目的としてレースに臨みました。



序盤は先頭集団にはつかず、リラックスした表情でレースを進める坪井

坪井は前半は先頭集団のペースにはつかず、3分12秒/km平均のペースでレースを進め、表情にもまだまだ余裕が感じられる中で、後半の走りにも期待が高まりました。



急な上り坂にも、ペースを落とさず力強い走りをみせる坪井

折り返し地点を過ぎると、上り基調のコースから下り基調のコースに切り替わりますが、坪井はしっかりとペースを切替えて、3分9秒/km平均のペースで前方から落ちてくる選手を次々と抜き去り、その足取りは最後まで衰えず、1時間35分32秒の総合8位でゴールしました。



先週の全日本実業団ハーフマラソンに続き好走をみせる坪井



30kmの部「総合8位」おめでとう！！

【総 評】

先週の全日本実業団ハーフマラソンに続く好走をみせてくれた坪井ですが、入社してからこの1年間、大きな故障もなく日々のトレーニングを重ねられていることが力となって結果に結びついてきました。

坪井は高校時代 5000m16 分台の選手でしたが、「自分が強くなるために何をしなくてはならないか？」という競技者として一番大切な強い向上心を持って、1 歩 1 歩確実に競技力を培ってきた選手です。

来年度はトラックでも 5000m13 分台、10000m28 分台で走れる選手となって一つ上のレベルで強化実業団チームの選手達と競い合える選手になってくれることを期待します。

今年度のレースもチームとしては東京マラソン、立川シティハーフマラソンの2つを残すのみとなりました。

選手達は最後まで結果にこだわってレースに出場して参りますので、引き続きまして、皆さまの温かいご声援を宜しくお願い致します。

以 上

※画像提供：まつ様